

委員会等概要（調査・研究概要）

令和元年 8 月 7 日

箱根町議会議長 様

教育福祉環境常任委員会委員長

箱根町委員会条例第 26 条に規定する会議概要等(会議録)を作成したので報告します。

会議名	教育福祉環境常任委員会	
開催日	令和元年 7 月 5 日（金）	
時間	午前 9 時 57 分～ 11 時 40 分	
開催場所	本庁舎 4 階会議室	
出席者	議会	遠藤秀則委員長、村野由紀子副委員長、山田和江委員、勝俣泰彦委員、川口延明委員、石川栄委員、折橋尚道委員
	執行部	福祉課：課長、副課長、高齢福祉係長、介護保険係保健師
	事務局	岩田事務局長、高梨書記、鴻田
	傍聴者	公開・非公開の別：公開 傍聴者：なし
議事日程	1 介護の現状について 2 その他	
会議概要	<p>1 介護の現状について                      介護施設視察前に、町の介護の現状について担当課より説明を受けたもの。</p> <p>○町の高齢化率（H31.3月末現在） 36.8%                      ※小田原市 29.5%、真鶴町 41.8%、湯河原町 40.2%、県 24.7%（H30.3）</p> <p>○介護認定数（H31.3月末現在） 687 名</p> <p>○在宅サービス受給者 480                      内訳：居宅サービス 353、地域密着型サービス 73、特定施設入居者生活支援 54</p> <p>○施設サービス受給者 173                      内訳：介護老人福祉施設 100、介護老人保健施設 55、介護療養型医療施設等 18</p> <p>○町内の介護事業所（介護保険の仕組みにより説明）</p> <p>&lt;訪問サービス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護…ハートフルケアサービス安養、はこね社協サービスセンター</li> <li>・訪問リハビリ…デンマークイン箱根</li> <li>・訪問看護…アコモケア訪問看護ステーション</li> </ul> <p>&lt;通所サービス&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域密着型通所介護…ハートフルケアサービス安養、はこね社協サービスセンター、なごみの郷</li> <li>・通所リハビリ…デンマークイン箱根</li> </ul>	

- ・認知症対応型通所介護…グループホーム泉の郷仙石原
- ・定期巡回・臨時対応型訪問介護看護…あこもけあ箱根「CASA ENFERMERA」
- ・看護小規模多機能型居宅介護…あこもけあ箱根「CASA ENFERMERA」
- ・居宅介護支援…桜木薬局、はこね社協サービスセンター、箱根リハビリ介護支援センター、あこもけあ箱根「CASA ENFERMERA」
- ・短期入所生活介護…なごみの郷、デンマークイン箱根、箱根老人ホーム
- ・認知症対応型共同生活介護…グループホーム泉の郷仙石原

#### <入所サービス>

- ・特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）…アレンジメントケア箱根仙石原
- ・介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）…なごみの郷、箱根老人ホーム
- ・介護老人保健施設…デンマークイン箱根
- ・介護医療院（医療処置が継続的に必要な人も入所できる施設）…箱根リハビリテーション病院内

#### <その他>

- ・福祉用具貸与、住宅改修等…町内にはないため、小田原の事業所等を利用している。

○社会福祉協議会…昭和61年4月に社会福祉法に基づき設立された公共性の高い民間の社会福祉団体

- ・職員数…理事、監事、評議員等を除き32名
- ・主な活動内容

地域福祉に関する事業…サロン活動、生活支援コーディネーター等各種相談業務  
ボランティアに関する事業…育成・発掘、助成、災害時のボランティアセンター  
の運営（雪掻きボランティア等）

共同募金に関する事業…赤い羽根共同募金、年末助け合い共同募金

高齢者、児童、障がい者の福祉活動に展開する事業…敬老祝い金の贈呈、災害時  
見舞金の交付

日常生活自立支援事業…判断能力の低下した方を対象に、金銭管理、大事な書類  
を預かるもので、日常的な金銭管理サービス、書類等預かりサービスを実施

資金貸付事業…生活福祉資金の貸付、たすけあい資金の貸付

車いすの貸出等事業…車いすを無料で貸し出すもの（年間50回位の貸出有）、杖  
や押し車等福祉物品のレンタルも行っている

地域活動支援センター（さくら館内レインボー）…地域の障がい者の方が作業を  
通じて地域社会との交流を深める事業で、町が委託している。利用者は5名で、  
箱折やぞうきんの刺繍等の作業を行っている。

はこね社協サービスセンター（居宅介護支援事業）…現在在籍しているケアマネ  
は2名で、このケアマネが担当している介護サービス利用者の人数は3月末で  
82名となっている。利用実績は3月は67名。

はこね社協サービスセンター（訪問看護事業）…利用者数が57名、スタッフ6  
名で対応

はこね社協サービスセンター（通所介護事業）…利用者数が24名、スタッフ7  
名で対応 ※1日の利用者の定員は10人以下となっている

#### <地域包括支援センター>

平成18年度から設置している施設で、保健師、社会福祉士、主任介護支援専

門員等を配置し、地域住民の心身の健康保持、生活安定のために必要な援助を行い、保健医療の向上、福祉増進を包括的に支援する施設で、主な業務としては介護や医療、生活などに関する総合相談、要支援1と2の方の必要な介護サービスをプランニングする介護予防ケアマネジメント等、8つの業務を行っている。運営体制…町は社会福祉協議会に地域包括支援センターの業務を委託している。保健師、社会福祉士、介護支援専門員、またはそれに準ずるもの1名を置き、計3名の配置が必要となっているが、当町においては保健師ではなく、それに準ずる者として地域保健に関する経験のある看護師を配置している。また、28年度から1名、介護支援専門員を増員し、4名体制で運営している。

#### 主な質疑

Q 訪問介護は、相当、町外の業者が入ってきているのか。

A 町内には2箇所の事業所しかないので、小田原や、仙石原だと御殿場、箱根だと三島から参入してもらっている。

Q 特養の待機者の状況はどうか。

A 確かな数字ではないが、報道されているような待ち時間ではなく、空いている時もあると聞いている。

Q 介護老人福祉施設は100の方が利用されているが、町内外の割合はどうか。

A ご家族が近いということで、小田原や御殿場を利用している人も多い。

Q 箱根老人ホームがケアマネ、介護支援事業を辞めた理由は。

A 採算が合わないと聞いている。

Q 介護従事者の状況はどうか。

A 各施設ともに人材不足で、人材確保に苦慮していることを聞いている。ケアマネも箱根の事業所まで来てもらえる人材が非常に少ない。

Q 訪問リハビリの対象者はどのくらいいるのか。

A 30年度実績では、延べ300人の利用があった。

Q 24時間対応の訪問看護を受けられている方はたくさんいるのか。

A がん末期の方で利用されている方もいる。30年度実績では延べ30件の利用があった。

Q 訪問看護ステーションを新しく設置する場合には補助金等があるのか。

A 事業所のスタイルによって補助がある場合、ない場合がある。

Q あこもけあはどうか。

A 細かい数字はわからないが、国の補助金を使って開設したと聞いている。

Q 要介護5で19の方が居宅でサービスを受けられている。介護5というのは、どのくらいの症状の方なのか。

A 要介護5だと、ほぼすべての日常生活行動について介助が必要な状態。

Q 要介護5の方が特別養護老人ホームに入る場合、どのくらいの費用がかかるのか。

A 基本的には6~7万円で、生活費も少し加算される。

Q 費用については施設によってかなり違いがあるのか。

A 同じサービスの水準であっても施設によって特色があり、その関係でアップ

ダウンはある。

Q 下郡の高齢化率は高いのか。

A 県内で箱根町、真鶴町、湯河原町がトップ3をいつも争っているような状況。

Q 家族の中で介護が必要となったとき、どこに相談したらよいのか。

A 町の福祉課又は地域包括支援センターまで連絡をいただきたい。特に、介護に特化した地域包括支援センターはスペシャルチームを組んでいるため、地域包括支援センターに相談していただくと対応しやすい。もちろん、町の福祉課でも振り分けをし、支援に繋げていくことはできる。

Q 介護認定の際の、要支援2と要介護1との境目は。

A 容態が不安定なのか、認知症があるかによって、認定審査会で判定される。

Q 判定結果が出るまで、どのくらいかかるのか。その間はどうかしたらいいのか。

A 申請を受理してから30日以内に結果を出すという決まりがある。申請をした日からサービスは利用できることから、ケアマネさんと相談し、介護度を予測しながらサービスを使っていくこととなる。

Q 社会福祉協議会は町から補助を受けているが、それ以外に収入はあるのか。

A 県社協の助成金や寄付がある。また、地域包括支援センターは町が委託をしているため、その委託料もある。

Q 町内の施設を維持できるように、介護従事者の定着も含めてやって欲しいが。

A 社会福祉協議会の取り組みとして、介護、医療、サービスの充実強化を目的に、町内の居宅系、施設系、すべての介護保険事業者と包括支援センター、町福祉課をメンバーとする介護保険事業者ネットワークというのを新たに立ち上げた。この中で、さまざまな提案や情報提供できる機会を設け、介護サービスの水準を上げ、それによって働きやすい施設を作れるのではと考えている。今後も、町として検討していく。

職員退出後、介護施設等の視察場所、日程等について協議を行った結果、次のとおり決定し、施設等と調整を行なった後、正式な日程等について委員にお知らせすることとなった。

日にち 8月7日(水)又は8日(木)

視察候補地 箱根町社会福祉協議会、箱根リハビリテーション病院、あこもけあ  
→施設等の調整の結果、

8月7日(水)、箱根町社会福祉協議会、箱根リハビリテーション病院、あこもけあを施設することが決定したもの。

## 2 その他

委員より、今年度、工事が予定されている「さくら館吊天井」について、その内容や休館中の対応等について確認するため、所管である当委員会において会議を開催して欲しい旨の申出があった。全委員に諮ったところ了承を得られたことから、担当課等と調整し、会議を開催することとした。

→調整の結果、7月18日(木)10時～さくら館にて会議を開催することが決定したもの。